

様式第七号

法人名 _____
 所在地 _____

※医療法人整理番号

| | | | | |
|--|--|--|--|--|
| | | | | |
|--|--|--|--|--|

有 価 証 券 明 細 表

【債 券】

| 銘 柄 | 券 面 総 額 (千円) | 貸借対照表上計上額 (千円) |
|-----|-----------------|-------------------|
| | | |
| 計 | | |

【その他】

| 種 類 及 び 銘 柄 | 投 資 口 数 等 | 貸借対照表上計上額 (千円) |
|-------------|-----------|-------------------|
| | | |
| 計 | | |

1. 貸借対照表の流動資産及びその他の資産に計上されている有価証券について記載すること。
2. 流動資産に計上した有価証券とその他の資産に計上した有価証券を区分し、さらに満期保有目的の債券及びその他有価証券に区分して記載すること。
3. 銘柄別による有価証券の貸借対照表上額が財務諸表提出社会医療法人の純資産額の1%以下である場合には、当該有価証券に関する記載を省略することができる。
4. 記載を省略した債券については、公社債、国債、地方債等に大別して、銘柄の総数及び貸借対照表計上額を記載し、その他のものについては証券投資信託の受益証券、出資証券等に大別して銘柄の総数及び貸借対照表計上額を記載すること。
5. 公社債の銘柄は、「〇〇会社物上担保付社債」のように記載し、国債及び地方債の銘柄は、「〇〇分利付国債」又は「〇〇分利付〇〇債」のように記載すること。
6. 「その他」の欄には有価証券の種類（金融商品取引法第2条第1項各号に掲げる種類をいう。）に区分して記載すること。